

2025年関東最強チームスクランブル選手権

大会要項

大会名称	関東最強チームスクランブル選手権
予選会場	予選会場① 2025年11月4日（火） 塩嶺カントリークラブ（長野県） 予選会場② 2025年12月4日（木） 富士桜カントリー倶楽部（山梨県） 予選会場③ 2025年12月9日（火） プレステージカントリークラブ・西（栃木県） 予選会場④ 2025年12月18日（木） レイクウッドゴルフクラブ（神奈川県） 予選会場⑤ 2025年12月23日（火） 富岡倶楽部（群馬県） 予選会場⑥ 2026年1月14日（水） 森林公園ゴルフ倶楽部（埼玉県） 予選会場⑦ 2026年1月15日（木） 東京バーディクラブ（東京都） 予選会場⑧ 2026年1月19日（月） 千葉夷隅ゴルフクラブ（千葉県） 予選会場⑨ 2026年1月21日（水） 大洗ゴルフ倶楽部（茨城県）
決勝会場	2026年2月20日（金） 紫カントリークラブ・すみれコース（千葉県）
競技方法	18ホール・ストロークプレー（4人制チームスクランブル・スクラッチ競技） 1チーム4名でティショットを打ちベストポジションのボールを選択し、その地点から4名が打ちカップインまで繰り返し、カップイン時点でスコア確定する 最低1名あたりティショットを3ホール選択しなければならない ホールアウト時点で条件をクリアできない場合は1ホールにつき2打罰とする
タイの決定	18番ホールからカウントバック
ゴルフ規則	JGAゴルフ規則および本大会ローカルルールを適用
プレースタイル	予選・決勝ともにキャディ付き
競技委員の裁定	競技委員はローカルルールの条件を修正する権限を有し、競技委員の裁定は最終である
エントリーフィ	予選・決勝ともに1チーム20000円
定員	予選15ペア・60名/出場チーム数に関わらず上位5チームが決勝へ進出 決勝40チーム・160名
参加資格	4名1チームで構成されたアマチュアゴルファーで年齢性別は問わず チーム内の選手1名以上が①～④の条件を1つ満たすチーム ①関東甲信越圏内に在住 ②関東甲信越圏内に勤務・在学 ③関東甲信越圏内のゴルフ場会員（正・平日などは問わない） ④関東甲信越圏内のゴルフ場友の会等会員
ドレスコード	各会場HPにて確認し規定されているものを遵守すること
レジストレーション	事前に発表する組合せ表に開始時刻を明記する
指定練習日	各会場ともに指定練習日を設けておりません
賞金	決勝/1位400000円・2位200000円・3位100000円（4選手1チームの合計金額）
注意事項	参加選手の個人名、競技結果の公表、その他広報のため目的に反しない範囲で 写真・動画・インタビューなどを一般に公開することに予め承諾を要します 予選複数会場へのエントリーは認められます 反社会的勢力に属する、またはそれに準ずる場合参加はできません

関東最強チームスクランブル選手権 予選会場①大会要項

開催日および場所

2025 年 11 月 4 日(火曜日) 塩嶺カントリークラブ・しらかばりんどう

参加資格

アマチュアゴルファーで年齢性別は問わず、チーム内の選手 1 名以上が①～④の条件を 1 つ満たすチーム

1. 関東甲信越圏内に在住
2. 関東甲信越圏内に勤務・在学
3. 関東甲信越圏内のゴルフ場会員（正・平日などは問わない）
4. 関甲信越東圏内のゴルフ場友の会等会員

競技の条件

1. 本競技には、日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 本競技は、18 ホールストロークプレー（4 人制チームスクランブル方式）としタイがあった場合は東 9 番からのカウントバックで順位を決定する。
3. ホールとホールの間での練習は禁止する。これに違反した場合、次のホールで 2 罰打を加える。ただし最終ホールの場合はそのホールで罰を受けるものとする。
4. ハーフターン時、練習グリーンにてパッティング練習を行うことを認める。
5. 本競技は、1970 年以前に誕生し 2025 年に 55 歳になるプレイヤーをシニアと規定する。
6. 参加申込は 2025 年 9 月 12 日から 2025 年 10 月 28 日までとする。エントリーフィーは 1 名 5000 円（税込）

競技委員会の裁定

委員会はローカルルール、競技の条件を修正する権限を有し全ての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

使用ティーマーカー

男子レギュラーティー（青）・男子シニアフロントティー（白）・女子レディースティー（赤）とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
しらかば 2 番 8 番、しらかば 9 番りんどう 1 番、りんどう 2 番 3 番、8 番 9 番のホールの間の白杭を結んだ線を越えて止まった球は他のホールに止まったとしてもアウトオブバウンズである。
2. 修理地は青杭を立てその境界を標示し、プレー禁止区域とする。
3. ペナルティエリアはレッドペナルティエリアとし、その境界は赤杭ないし赤線をもって標示する。
4. コース内にあるにあるすべての人工物は（枕木、スプリンクラー、樹木の支柱、樹木保護の巻網など）動かさない障害物として扱うものとする。
5. コース内の管理用道路、カート道はプレー禁止区とし無罰で救済を受けなければならない。
6. 縞杭、特設ティーは使用しない。
7. 競技中にルールに関する疑義が生じた場合は、そのホールを 2 ボールにてホールアウトし事後に決裁を仰ぐものとする。

チームスクランブルルール

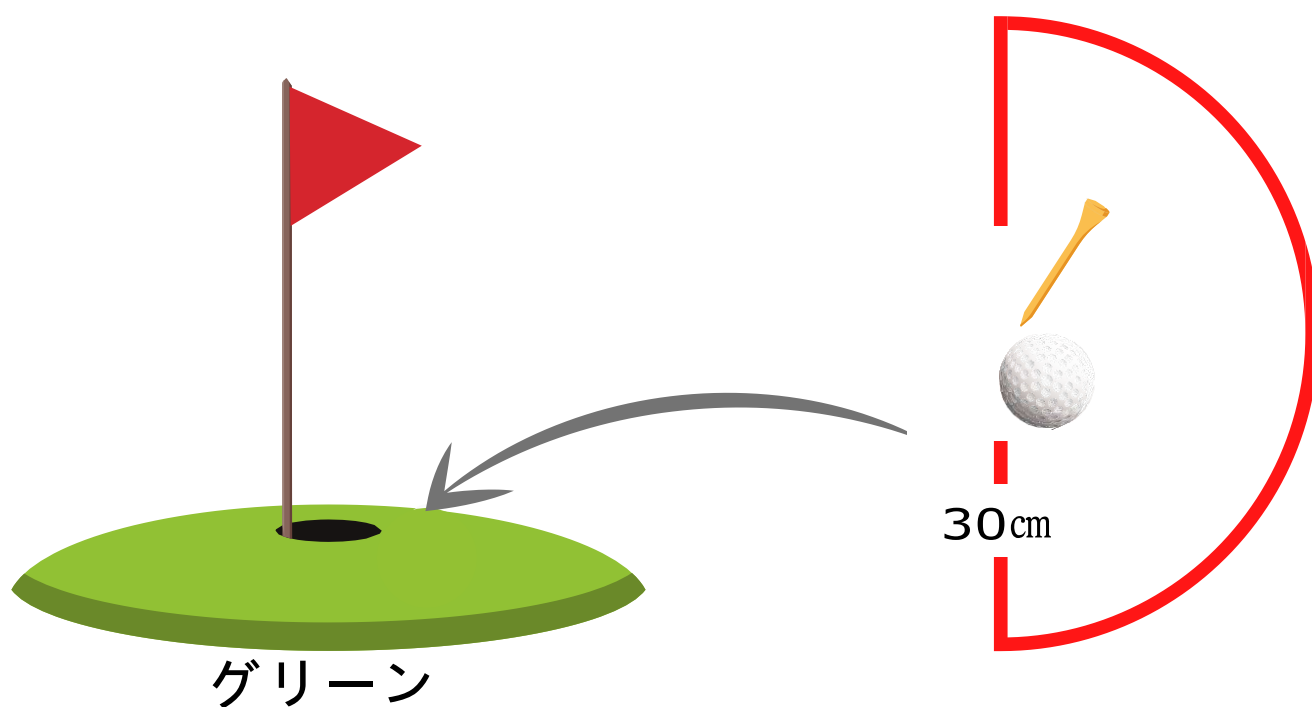
1. 1 チーム 4 名でティーショットを打ちベストポジションのボールを選択し、その決められた地点から 4 名が次打を打ちカップインまで繰り返し、チーム内で最初のカップイン時点でそのホールのスコアは確定する。
2. 1 名あたりティーショットを、最低 3 ホール選択しなければならない。ホールアウト時点で条件をクリアできない場合は 1 ホールにつき 2 罰打とする。
3. ベストポジションのボールを選択し、ボール付近にマークをして、ピンに近づかないように半径 30 センチの半円の中にプレースしてショットをすること。
4. グリーン上ではベストポジションのボールを選択し、ボール付近にマークをして、ピンに近づかないように半径 15 センチの半円の中にプレースしパットすること。

注意事項

1. 欠席者があった場合、組合せ及びスタート時間を変更することがある。
2. プレーの進行に留意し、前組との間隔を不当に空けないよう注意すること。前組との間隔が 15 分以上遅れた場合 2 罰打を科すことがある。
3. 競技条件またはローカルルールに追加、変更があるときはスタート前に掲示して告知する。
4. 競技受付はスタート時間の 30 分前までに行なうこと。
5. コース内での携帯電話の通話は緊急時以外禁止とする。
6. 高低差が表示されない計測機器の使用を認める。

関東最強チームスクランブル選手権
競技委員長 金澤徹

1. 2打目以降は、ピンに近づかないように
半径30センチの中にブレースしショットする。
半径内であればフェアウェイ・ラフは問わない。
2. バンカー内のボールを選択する場合は
バンカー内にブレースしなければならない。
ブレースする前に砂を均してブレースすることができる。
3. 打順はチーム内で決定できるものとする。



1. グリーン上では、ホールに近づかないように、半径15センチの中にプレーしパッティングする。
2. マークは最後の選手が打ち終わるまで取り除かないことが望ましい。
3. 最初にパッティングした選手がカップインし、スコアが確定後、次の打順の選手がパッティングしても練習とはみなさない。
4. チーム内で後方などからパッティングを見ることは可能だが、アドレス動作に入ってからのアドバイスは一般の罰とする。

